

平成26年度に建設工事で発生した事故事例（落下物・飛来物による事故）

事故概要：

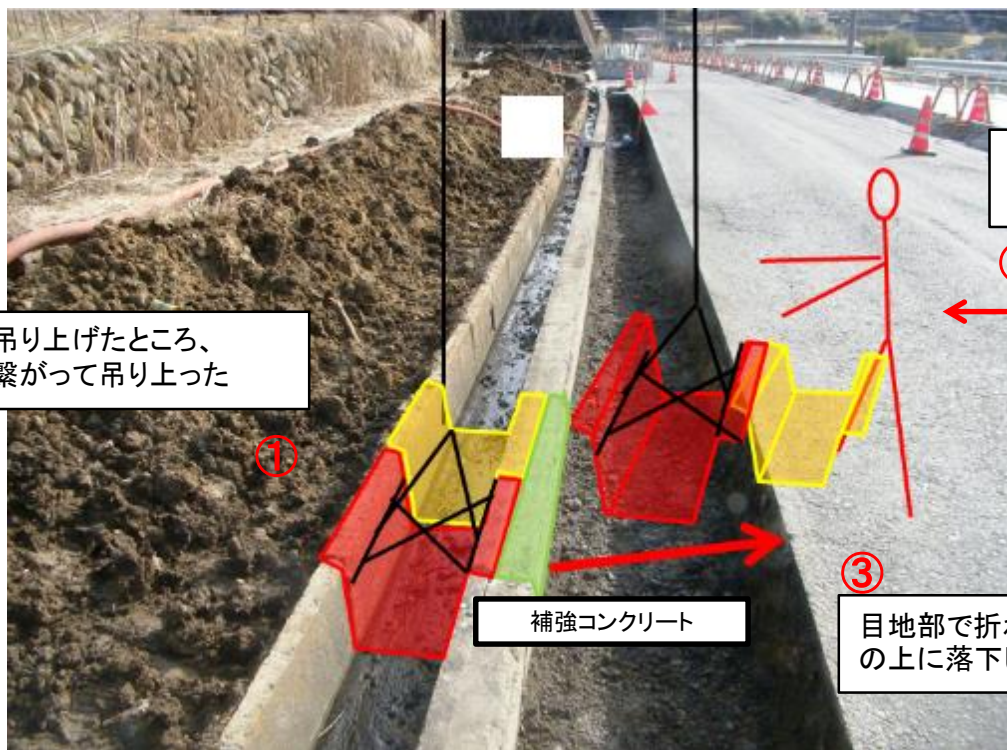
片側がコンクリートで増し打ちされた既設側溝を吊り金具を使用して側溝を一本ずつ撤去していたが、吊り上げたところ次の側溝も繋がって吊り上がった。吊り荷が不安定な状態だったため、作業員が吊荷に近寄った際に目地部で折れ、吊り金具が掛かっている側溝が作業員の左足に落下し、負傷した

事故原因：

- ・縁切りせず吊り上げた
- ・吊り上げ作業時に作業員が重機の作業半径内へ立ち入った

改善対策：

- ・側溝の連続性を断ってから撤去する
- ・安全教育の徹底



既設側溝(赤色)を吊り上げたところ、次の側溝(黄色)も繋がって吊り上がった

吊荷が不安定だったため作業員が近寄った

補強コンクリート

目地部で折れ、側溝(黄色)が作業員の足の上に落下し負傷

分類：取壊工、クレーン吊

被害状況：1か月の安静加療(第3足指末節骨折他)

平成27年度に建設工事で発生した事故事例（工具・資材による事故）

事故概要：

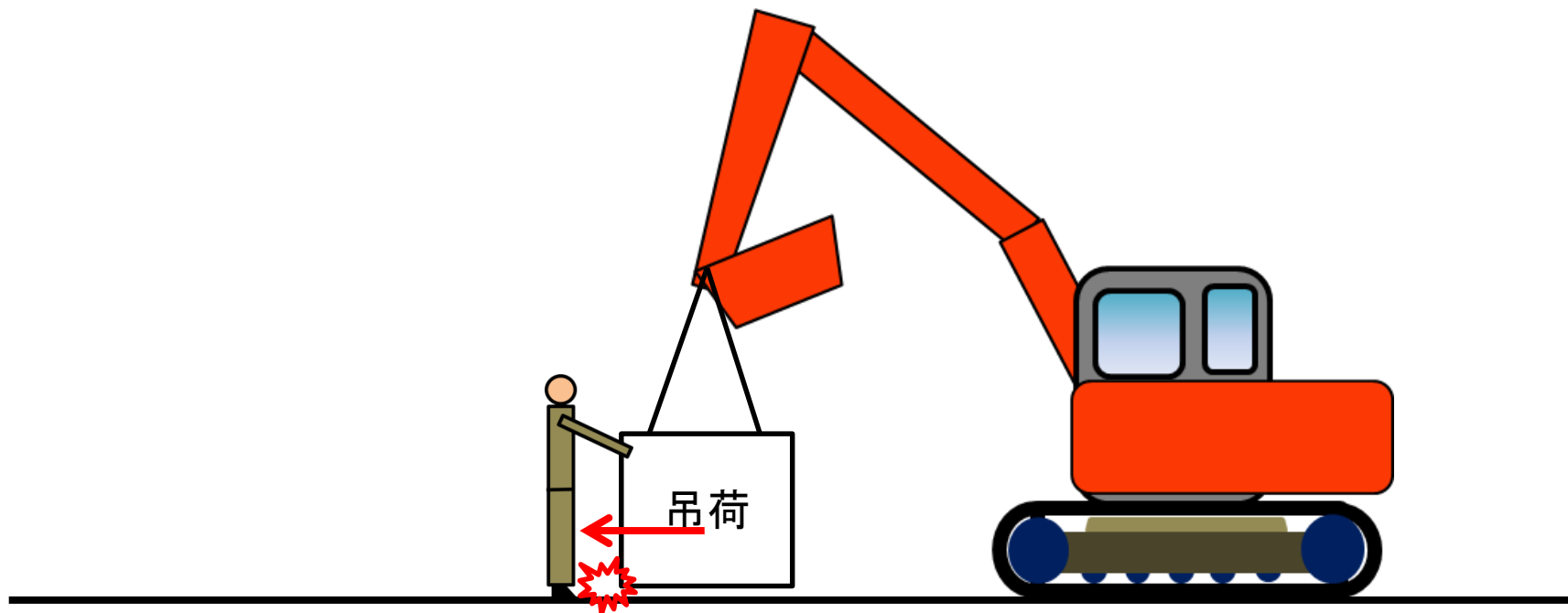
側溝を再設置するため移動式クレーンで側溝を取り外し、道路脇（仮置き場）に荷降ろす作業を実施していたところ、被災者が吊荷を押さえて周囲の障害物（フェンス、樹木等）と接触しないよう誘導及び吊荷の方向転換作業をしていた際、吊荷が被災者側へ振れたため、吊荷の下側角部分が右足の甲に当たり負傷した

事故原因：

・本人の不注意

改善対策：

・安全教育の徹底



分類：取壊工、クレーン吊

被害状況：1週間の加療（右足部打撲）